・ぶん文 Bun レビューは、手書き・PC 入力を問わず 200 字以上の記載をお願いいたします。
・原稿用紙 1 枚におさまり切らない場合は、複数毎ご利用ください。
・レビュー内容はお名前含め(ニックネーム可)館内掲示やホームページなどの WEB コンテンツとして活用させていただきます。
・レビュー対象は、一般図書・漫画・視聴覚資料と、ぶん文 Bun にある蔵書のすべてです。

楽しんだ資料の名前

『むらさきのスカートの女』

スカートから4本の足、不思議な装画の表紙に惹かれ手にした。お決まりのベンチとクリームパン。ほのぼのとした始まりには、クスッと笑える場面もあって楽しい話が広がる予感。私も主人公と一緒に、むらさきの女の日常に興味をもって観察している気分になった。でもでも途中から、妙なザワつき感。これって変。まるでストーカー状態。主人公が異常に思えてきても、私もさらに一緒の目線で、ひたすら昼夜の観察。中盤に幸せな光も差し「よしよし」その調子、むらさき頑張れと応援モードも楽しんだ。しかし終盤は、一気に毒気が漂ってきて、もう想像もつかない状況に、ハラハラとページをめくり続けた。最後の一ページにゾクッとさせられ、本をとじた。ひと息ついて、改めて表紙の絵を眺めた。そうきたか。軽いようで深い物語だった。秋めいて肌寒くなった9月10日、ひと晩で読みきった。カテリエの書棚で、こちらを向いていたから手に取った一冊。

20 × 20

・レビュー者名：
・ぶん文 Bun ネーム(または匿名希望)：ななろくに

・[1] 枚目

椎葉村図書館
ぶん文Bun